

自民党

橿原市議会議員

令和6年度副議長

いのうえ ごう

井ノ上 剛

社会保険労務士・行政書士・介護福祉士 実務者研修修了



生まれ育った橿原のために。

自らに与えられた責任を全うすべく、2期8年の議員活動で様々な分野に取り組みました。社会保険労務士・行政書士・介護福祉士実務者研修修了の知見を活かし、今後も市政発展のために、あらゆる分野に挑戦してまいります。

井ノ上 剛



プロフィール

● 経 歴 ●

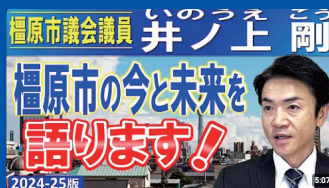
昭和 50 年 奈良県橿原市生まれ
昭和 63 年 橿原市立 耳成南小学校卒業
(少年野球チーム「耳成南」所属)
平成 3 年 橿原市立 八木中学校卒業
(軟式テニス部所属)

平成 6 年 奈良県立 畝傍高校卒業
(軟式テニス部所属)
平成 11 年 同志社大学 法学部政治学科卒業

いのうえごう
YouTube



動画の活動報告もぜひご覧ください



いのうえ ごう
ホームページ



自民党 いのうえごう



● 樫原市の今と未来

県内第2位の人口を誇る樫原市も、少子化の波に逆らえず、令和4年ついに人口 12 万人を下回りました。このような中、本市に **5つの新しいチャンス** が訪れています。

- ① 令和8年「飛鳥・藤原の宮都」世界遺産登録に向け国内推薦決定
- ② 令和 12 年 医大新駅設置に伴う駅周辺の再開発
- ③ 令和 13 年 国体（国民スポーツ大会）競技会場誘致
- ④ 市役所本庁舎を民間複合施設として整備計画
- ⑤ 大和八木駅の北側再開発

今後 10 年間はこれらのチャンスを活かし、高度成長期の発展に劣らず、かつ災害に強い街づくりを目指さなければなりません。市政発展の一助となれるよう、引き続き鋭意努力してまいります。

● 専門分野（社会保障）

私は社会保険労務士、行政書士、介護福祉士実務者研修修了資格を有し、議員活動と並行して、介護事業所や障害福祉事業所のサポートを業としています。先進国中最速で少子化と長寿命化が同時に進む日本の社会保障政策に対して、世界中が注目しています。

私が取り組んでいる
専門分野

- ① 高齢者福祉（医療と介護の連携、介護予防、重度化防止）
- ② 障害者福祉（福祉サービスの充実、自立支援、家族支援）
- ③ 福祉職員の待遇向上（職場環境改善、処遇改善加算等による賃上げ）
- ④ 子育て支援（働く女性の就労環境改善、保育サービスの充実）

過去に培った知識と経験を市政に活かすことができるよう、取り組みを続けてまいります。

● 副議長、議会運営委員長として議会内調整

令和3年度 市スポーツ施設活用整備
特別委員長
令和4年度 総務常任委員長
令和5年度 議会運営委員長
令和6年度 市議会副議長

過去4年間はこれらの要職に就き、議会内各会派の合意形成を主眼に取り組みました。特に副議長就任後は、各会派で意見の分かれる案件に対して折衷案を取りまとめるなど、議会運営に貢献できたものと自負しています。極端な意見に凝り固まらず、反対意見に耳を傾ける性格が功を奏したのだと思います。これからも議会内の調整役として市政に貢献してまいります。

● 亀田市長の市政改革について

令和5年 10 月、現職の亀田忠彦市長が2期目の選挙に当選しました。亀田市長が自民党樫原市支部長であったとき、私が青年局長を務めたご縁から、2期目の市長選挙では事務局長を務め選挙戦を戦い抜きました。亀田氏は私が身近で見てきた政治家の中で最も尊敬する一人であり、その市政改革に向き合う姿勢を支持しています。しかし市議会議員の本分は、市長の行政運営の監視です。たとえこれまでの関係性があるとはいえ「駄目なものは駄目」と言い切ることが私の責務であると自認しています。

細かい予算支出まで1件1件確認し、無駄のない行政運営がなされるよう取り組んでまいります。

